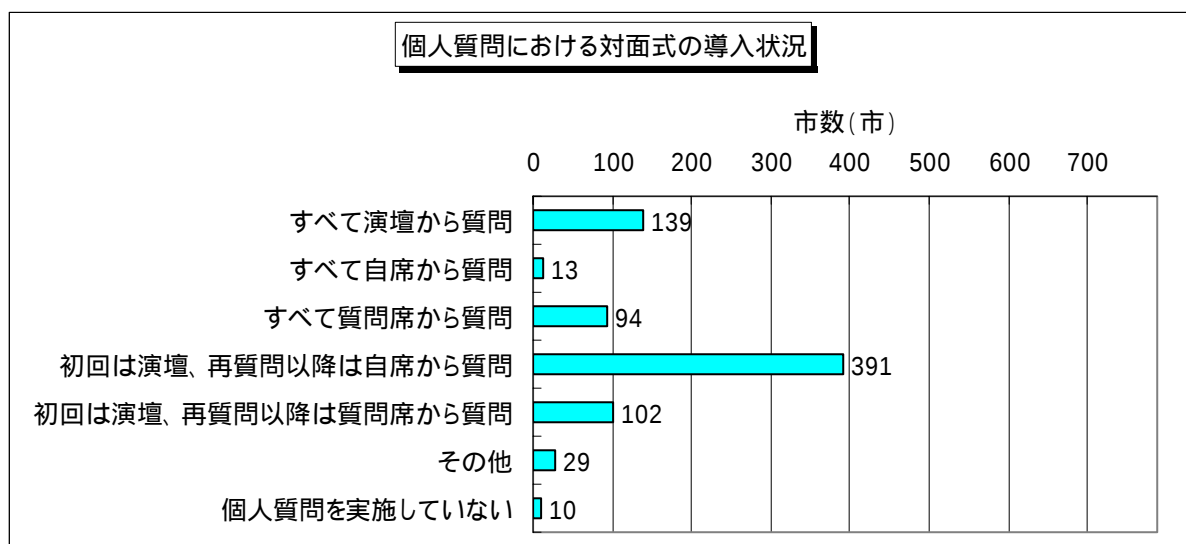


15.質問における対面式・一問一答制等の導入状況

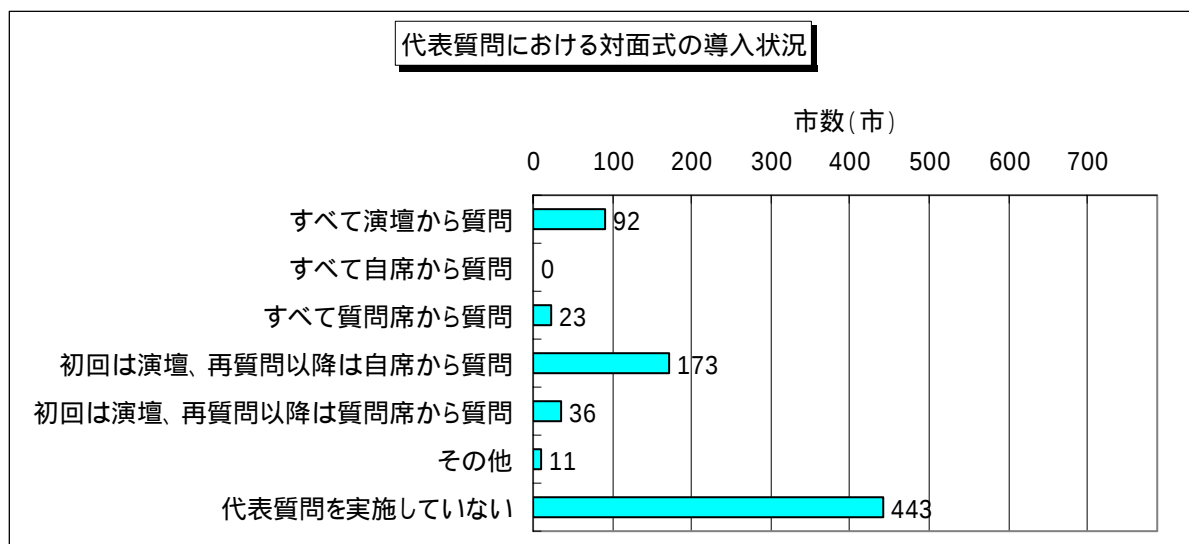
【15-1】 個人質問における対面式の導入状況（平成 17 年 12 月 31 日現在、778 市）

	すべて 演壇から 質問	すべて 自席から 質問	すべて 質問席 から質問	初回は演 壇、再質 問以降は 自席から 質問	初回は演 壇、再質 問以降は 質問席 から質問	その他	個人質 問を実施 していな い
5 万未満 (240 市)	29 市 12.0%	7 市 2.9%	36 市 15.0%	116 市 48.3%	42 市 17.5%	9 市 3.7%	1 市 0.4%
5 ～ 10 万未満 (259 市)	43 市 16.6%	3 市 1.1%	30 市 11.5%	135 市 52.1%	38 市 14.6%	8 市 3.0%	2 市 0.7%
10 ～ 20 万未満 (153 市)	27 市 17.6%	2 市 1.3%	18 市 11.7%	82 市 53.5%	15 市 9.8%	7 市 4.5%	2 市 1.3%
20 ～ 30 万未満 (44 市)	11 市 25.0%	0 市 0%	5 市 11.3%	23 市 52.2%	3 市 6.8%	2 市 4.5%	0 市 0%
30 ～ 40 万未満 (30 市)	8 市 26.6%	0 市 0%	2 市 6.6%	16 市 53.3%	2 市 6.6%	2 市 6.6%	0 市 0%
40 ～ 50 万未満 (21 市)	9 市 42.8%	0 市 0%	1 市 4.7%	9 市 42.8%	1 市 4.7%	1 市 4.7%	0 市 0%
50 万以上 (17 市)	10 市 58.8%	0 市 0%	2 市 11.7%	4 市 23.5%	1 市 5.8%	0 市 0%	0 市 0%
指定都市 (14 市)	2 市 14.2%	1 市 7.1%	0 市 0%	6 市 42.8%	0 市 0%	0 市 0%	5 市 35.7%
全市 (778 市)	139 市 17.8%	13 市 1.6%	94 市 12.0%	391 市 50.2%	102 市 13.1%	29 市 3.7%	10 市 1.2%



【15-2】 代表質問における対面式の導入状況（平成 17 年 12 月 31 日現在、778 市）

	全て演壇 から質問	全て自席 から質問	全て質問席 から質問	初回は 演壇、2 回目以 降は自 席から 質問	初回は 演壇、2 回目以 降は質 問席から 質問	その他	代表質 問を実施 していな い
5 万未満 (240 市)	11 市 4.5%	0 市 0%	6 市 2.5%	23 市 9.5%	4 市 1.6%	3 市 1.2%	193 市 80.4%
5 ～ 10 万未満 (259 市)	20 市 7.7%	0 市 0%	8 市 3.0%	58 市 22.3%	13 市 5.0%	4 市 1.5%	156 市 60.2%
10 ～ 20 万未満 (153 市)	25 市 16.3%	0 市 0%	6 市 3.9%	41 市 26.7%	10 市 6.5%	4 市 2.6%	67 市 43.7%
20 ～ 30 万未満 (44 市)	7 市 15.9%	0 市 0%	1 市 2.2%	20 市 45.4%	4 市 9.0%	0 市 0%	12 市 27.2%
30 ～ 40 万未満 (30 市)	8 市 26.6%	0 市 0%	0 市 0%	13 市 43.3%	3 市 10.0%	0 市 0%	6 市 20.0%
40 ～ 50 万未満 (21 市)	9 市 42.8%	0 市 0%	0 市 0%	8 市 38.0%	1 市 4.7%	0 市 0%	3 市 14.2%
50 万以上 (17 市)	6 市 35.2%	0 市 0%	2 市 11.7%	3 市 17.6%	1 市 5.8%	0 市 0%	5 市 29.4%
指定都市 (14 市)	6 市 42.8%	0 市 0%	0 市 0%	7 市 50.0%	0 市 0%	0 市 0%	1 市 7.1%
全市 (778 市)	92 市 11.8%	0 市 0%	23 市 2.9%	173 市 22.2%	36 市 4.6%	11 市 1.4%	443 市 56.9%



対面式の導入についてのその他の事例

【個人質問】

都道府県	都市名	人口段階	事例
北海道	芦別市	A	質問席から行なうが、市政執行方針及び教育行政執行方針に対する一般質問は演壇で行なう
青森県	むつ市	B	すべて質問席から
宮城県	古川市	B	初回は演壇、再質問以降により自席からの場合もある
福島県	福島市	D	すべて議員専用の対面式演壇(質問席)から
長野県	須坂市	B	すべて質問席から、初回演壇、再質問以降質問席からの2つから選択
東京都	中央区	B	発言はすべて登壇しなければならないが、簡易な質問は議席で発言できるとしており、最後の質問の際に質問者が自席において発言する場合がある
東京都	港区	C	初回演壇、簡易な事項は議席で発言、再質問以降は演壇と議席での発言がある
東京都	台東区	C	初回は演壇、再質問は原則演壇だが、議長の許可があれば自席でも可
山梨県	北杜市	A	初回は質問席から、再質問以降は自席から
埼玉県	川越市	E	原則的として演壇で行うが、簡易なものは自席から行うこともある
埼玉県	川口市	F	原則は演壇からであるが、簡易な事項については、議席で発言することができる
千葉県	流山市	C	初回及び再質問は質問席から。3回目(限度)は自席から
静岡県	伊豆市	A	初回は質問席から、再質問以降は自席から
三重県	四日市市	E	「すべて質問席から」、「初回は演壇、再質問以降は質問席から」の選択制。通告時にどちらかを選ぶ
大阪府	大東市	C	一括質疑質問方式と一問一答方式の選択制。 ●一括質疑方式→「初回は演壇、再質問以降は自席から」 ●一問一答方式→「初回は演壇、再質問以降は質問席から」
京都府	福知山市	B	通告時に選択、試行導入。 ●一括質問一括答弁方式→「初回は演壇、再質問以降は自席から」 ●一問一答方式→「初回は演壇、再質問以降は質問席から」、
京都府	綾部市	A	「一問一答」か、「一回目は一括質問。2回目から一問一答」の選択制。 ●一問一答→「すべて質問席から」 ●一回目は一括質問。2回目から一問一答→「初回は演壇、再質問以降は質問席から」
京都府	亀岡市	B	●一括質問方式→初回は演壇、再質問以降は自席から ●一問一答方式→すべて質問席から
滋賀県	甲賀市	B	初回は質問席、再質問以降は自席から
滋賀県	野洲市	A	初回は質問席、再質問以降は自席から
兵庫県	伊丹市	C	対面方式を導入しておらず、原則、演壇から質問しているが、時間の関係で議長の許可を得て自席から発言することがある
兵庫県	養父市	A	質疑はすべて自席、一般質問は、質問席から
島根県	松江市	C	●一括方式の場合、初回は演壇、再質問以降は自席から ●一問一答方式の場合、全て質問席から
広島県	三原市	C	原則として演壇で行うが、簡易な事項については自席でも可

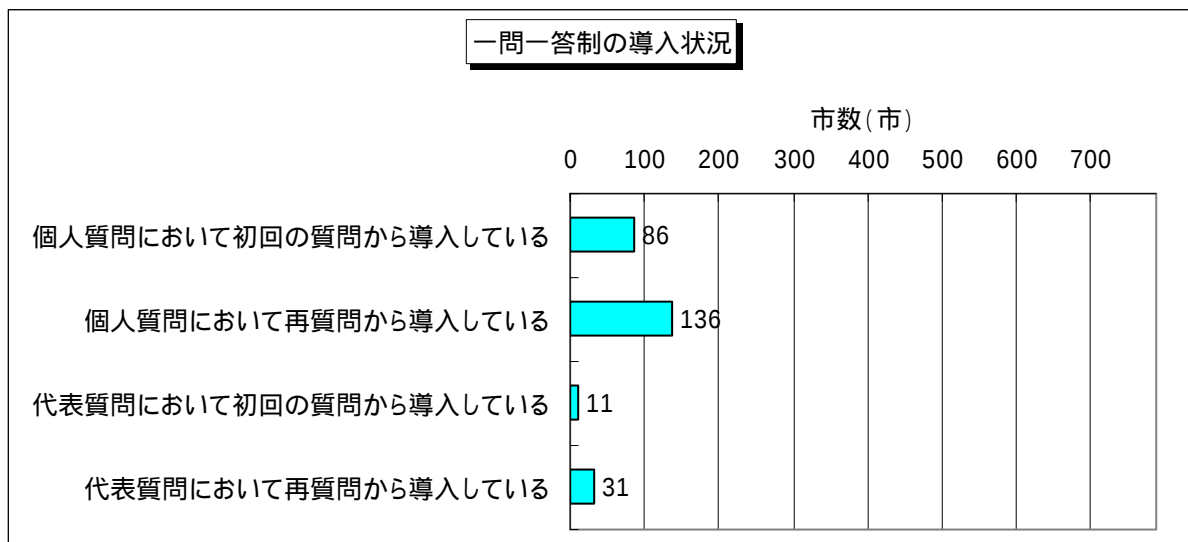
都道府県	都市名	人口段階	事例
高知県	土佐市	A	初回は演壇に登壇し、再質問から完全ではないが、対面方式に近い形式(斜めから)をとっている
福岡県	行橋市	B	すべて質問席から
佐賀県	佐賀市	D	総括、一問一答の選択制。 ●一問一答→初回は演壇、再質問以降は質問席から ●総括→初回演壇、再質問以降は演壇・質問席の選択制
熊本県	宇土市	A	最初の質問の要旨を述べるときは、演壇、質問席のどちらでもよい。質問は、質問席から行う
鹿児島県	名瀬市	A	初回は演壇又は質問席。以降は質問席にて行う

【代表質問】

都道府県	都市名	人口段階	事例
宮城県	古川市	B	初回は演壇、再質問以降により自席からの場合もある。
東京都	台東区	C	代表質問(初回は演壇、再質問は原則演壇だが、議長の許可があれば自席でも可)
愛知県	半田市	C	演壇1回のみ
大阪府	羽曳野市	C	演壇から行っていたが、平成18年からは議員用の質問席から行う
京都府	福知山市	B	通告時に選択、試行導入 ●一括質問一括答弁方式→初回は演壇、再質問以降は自席から ●一問一答方式→初回は演壇、再質問以降は質問席から
京都府	綾部市	A	●一問一答→すべて質問席から ●一回目は一括質問、2回目から一問一答の選択制→初回は演壇、再質問以降は質問席から
京都府	亀岡市	B	●一括質問方式→初回は演壇、再質問以降は自席から ●一問一答方式→すべて質問席から
滋賀県	甲賀市	B	初回は対面式演壇、再質問以降は自席から
滋賀県	野洲市	A	初回は議員専用発言席、再質問以降は自席から
兵庫県	伊丹市	C	対面方式を導入しておらず、原則、演壇から質問しているが、時間の関係で議長の許可を得て自席から発言することがある
熊本県	宇土市	A	最初の質問の要旨を述べるときは、演壇、議員専用の演壇のどちらでもよい。質問は、議員専用の対面式演壇から行う

【15-3】 一問一答制の導入状況（平成 17 年 12 月 31 日現在、778 市）

	個人質問		代表質問	
	初回の質問から導入している	再質問から導入している	初回の質問から導入している	再質問から導入している
5 万未満 (240 市)	36 市 15.0%	51 市 21.2%	3 市 1.2%	7 市 2.9%
5 ～ 10 万未満 (259 市)	31 市 11.9%	55 市 21.2%	6 市 2.3%	15 市 5.7%
10 ～ 20 万未満 (153 市)	10 市 6.5%	22 市 14.3%	2 市 1.3%	5 市 3.2%
20 ～ 30 万未満 (44 市)	4 市 9.0%	6 市 13.6%	0 市 0%	3 市 6.8%
30 ～ 40 万未満 (30 市)	2 市 6.6%	0 市 0%	0 市 0%	0 市 0%
40 ～ 50 万未満 (21 市)	1 市 4.7%	2 市 9.5%	0 市 0%	1 市 4.7%
50 万以上 (17 市)	1 市 5.8%	0 市 0%	0 市 0%	0 市 0%
指定都市 (14 市)	1 市 7.1%	0 市 0%	0 市 0%	0 市 0%
全市 (778 市)	86 市 11.0%	136 市 17.4%	11 市 1.4%	31 市 3.9%



■ 個人質問において、初回の質問から一問一答制を導入している市

都道府県	都市名	人口 段階	すべての質問 を質問席から 実施している	都道府県	都市名	人口 段階	すべての質問 を質問席から 実施している
北海道	三笠市	A		岐阜県	関市	B	○
北海道	滝川市	A	○	岐阜県	瑞浪市	A	○
岩手県	遠野市	A		岐阜県	恵那市	B	○
岩手県	二戸市	A		岐阜県	山県市	A	○
宮城県	角田市	A	○	岐阜県	瑞穂市	A	
宮城県	岩沼市	A	○	大阪府	高石市	B	
福島県	福島市	D		京都府	綾部市	A	
福島県	いわき市	E	○	京都府	亀岡市	B	
福島県	田村市	A		京都府	京丹後市	B	○
福島県	原町市	B	○	滋賀県	彦根市	C	○
新潟県	柏崎市	B	○	滋賀県	草津市	C	○
福井県	小浜市	A	○	滋賀県	米原市	A	○
福井県	越前市	B	○	兵庫県	養父市	A	
長野県	飯田市	C		兵庫県	南あわじ市	B	○
長野県	諏訪市	B		兵庫県	朝来市	A	○
長野県	千曲市	B	○	兵庫県	淡路市	B	
長野県	安曇野市	B	○	和歌山県	御坊市	A	
東京都	小金井市	C	○	和歌山県	新宮市	A	
東京都	国分寺市	C	○	岡山県	美作市	A	
東京都	狛江市	B		広島県	三次市	B	○
東京都	稲城市	B	○	山口県	下関市	D	○
神奈川県	川崎市	H		山口県	防府市	C	
神奈川県	鎌倉市	C	○	徳島県	阿波市	A	○
神奈川県	大和市	D		愛媛県	宇和島市	B	○
山梨県	富士吉田市	B	○	高知県	須崎市	A	○
山梨県	山梨市	A	○	福岡県	飯塚市	B	○
山梨県	甲州市	A		福岡県	甘木市	A	○
茨城県	守谷市	B	○	福岡県	筑後市	A	
茨城県	那珂市	B		福岡県	宗像市	B	
茨城県	稲敷市	A	○	佐賀県	唐津市	C	
栃木県	足利市	C	○	佐賀県	武雄市	A	
栃木県	栃木市	B	○	佐賀県	小城市	A	
埼玉県	草加市	D	○	長崎県	対馬市	A	○
埼玉県	和光市	B		熊本県	宇土市	A	
埼玉県	幸手市	B		大分県	別府市	C	
千葉県	白井市	B		大分県	竹田市	A	○
静岡県	御前崎市	A		宮崎県	串間市	A	
愛知県	一宮市	E	○	宮崎県	えびの市	A	○
愛知県	豊田市	F	○	鹿児島県	鹿児島市	G	○
愛知県	犬山市	B	○	鹿児島県	枕崎市	A	
愛知県	江南市	B		鹿児島県	名瀬市	A	

都道府県	都市名	人口 段階	すべての質問 を質問席から 実施している	都道府県	都市名	人口 段階	すべての質問 を質問席から 実施している
鹿児島県	西之表市	A		沖縄県	宜野湾市	B	
鹿児島県	日置市	B		沖縄県	名護市	B	

■ 代表質問において、初回の質問から一問一答制を導入している市

都道府県	都市名	人口 段階	すべての質問 を質問席から 実施している	都道府県	都市名	人口 段階	すべての質問 を質問席から 実施している
福島県	原町市	B	○	京都府	綾部市	A	
新潟県	村上市	A	○	京都府	亀岡市	B	
長野県	安曇野市	B	○	京都府	京丹後市	B	○
東京都	国分寺市	C	○	愛媛県	宇和島市	B	○
山梨県	山梨市	A	○	福岡県	飯塚市	B	○
栃木県	足利市	C	○				

【15-4】 個人・代表質問における質問回数・質問時間の制限

(平成 17 年 12 月 31 日現在、778 市)

	個人質問		代表質問	
	質問回数を制限している	質問時間を制限している	質問回数を制限している	質問時間を制限している
5 万未満 (240 市)	152 市 63.3%	198 市 82.5%	36 市 15.0%	33 市 13.7%
5 ～ 10 万未満 (259 市)	152 市 58.6%	223 市 86.1%	69 市 26.6%	88 市 33.9%
10 ～ 20 万未満 (153 市)	101 市 66.0%	129 市 84.3%	61 市 39.8%	65 市 42.4%
20 ～ 30 万未満 (44 市)	27 市 61.3%	39 市 88.6%	24 市 54.5%	24 市 54.5%
30 ～ 40 万未満 (30 市)	26 市 86.6%	28 市 93.3%	21 市 70.0%	22 市 73.3%
40 ～ 50 万未満 (21 市)	14 市 66.6%	17 市 80.9%	13 市 61.9%	15 市 71.4%
50 万以上 (17 市)	14 市 82.3%	14 市 82.3%	12 市 70.5%	9 市 52.9%
指定都市 (14 市)	8 市 57.1%	9 市 64.2%	12 市 85.7%	12 市 85.7%
全市 (778 市)	494 市 63.4%	657 市 84.4%	248 市 31.8%	268 市 34.4%

